収益と利益

所得

収益は、損益計算書の上部にあるため、最初の行と呼ばれることがよくあります。収益数は、コストが差し引かれる前に会社が受け取る収益です。

たとえば、靴の小売業者では、靴の販売から経費の会計処理までに稼ぐお金が収入です。会社が投資または子会社からの収入も持っている場合、この収入は収入とは見なされません。それは靴を売ることから来るのではありません。追加の収入源とさまざまな種類の費用は別々に会計処理されます。

利益

合計とも呼ばれ、損益計算書では利益は純利益と呼ばれます。損益計算書には、会社の業績を分析するために使用される利益の変動があります。

[forex signals](https://www.freeforex-signals.com/forex-signals/)

ただし、トップライン（収益）とボトムライン（純利益）の間には他の収益率があります。 「利益」という用語は、粗利益および営業利益の文脈で生じる場合があります。これらは純利益に向けたステップです。

粗利益は、収入から売上原価（COGS）を差し引いたものであり、会社で販売された商品の生産に関連する直接コストです。この金額には、製品の製造に使用された材料費、および製品の製造に使用された直接人件費が含まれます。

[forex trading signals](https://www.freeforex-signals.com/forex-signals/)

営業利益は、粗利益から、家賃、光熱費、給与など、事業の遂行に関連する他のすべての固定費および変動費を差し引いたものです。

外国為替シグナル無料

例：収入と収入

以下は、J。C。ペニーの2017年の損益計算書の数値と一部です。これらの数値は、2018年2月3日に終了した1万件の年次報告書で報告されました。

収益または総純売上高= 12.5億ドル

粗利益= 43.3億ドル（総収入12.50億ドル-売上原価81.7億ドル）

営業利益= 1億1,600万ドル（家賃、光熱費、給与など、ビジネスの遂行に関連する他のすべての固定費と変動費を除く）

利益または純利益= -1億1,600万米ドル。アメリカ（損失）1

主な違い

ほとんどの人が会社の利益を指すとき、それらは粗利益または営業利益を意味するのではなく、費用後の残高である純利益、または純利益を意味します。会社は利益を上げることができますが、純損失があります。 JKペニーは125億ドルの利益にもかかわらず、1億1600万ドルの損失を被ったことがわかります。 JKペニーの場合のように、損失は通常、負債または費用が利益を超えるときに発生します。

<https://www.freeforex-signals.com/>

特別な考慮事項

未収収益は未実現収益と同じです。未収収益は、顧客がまだ支払っていない商品またはサービスの提供のために会社が獲得した収益です。

たとえば、同社はすべての顧客にネット30ベースでウィジェットをそれぞれ5ドルで販売し、8月には10個のウィジェットを販売しています。彼は顧客に正味30単位で請求するため、会社の顧客は30日または9月30日に支払うだけで済みます。その結果、8月の収益は、会社が顧客から支払いを受け取るまでの未収収益と見なされます。

無料の外国為替シグナル

会計に関しては、同社は損益計算書の50ドルの収益を貸借対照表の資産として認識しています。会社が50ドルを集めると、損益計算書の現金勘定が増加し、未収収益勘定が減少し、損益計算書の50ドルは変更されません。

 未収所得と不労所得を混同しないことが重要です。不労所得は、未収所得の反対と見なすことができます。

不労所得は、配達されなかった商品またはサービスに対して顧客が支払った金額です。会社が商品の前払いを要求する場合、会社は収益を未稼得として認識し、商品またはサービスが提供された期間中の期間まで損益計算書で収益を認識しません。